

INSIDE-OUT

木二中 学校だより No.32 令和6年1月10日
校長 山元 竜二

木更津市立木更津第二中学校
〒292-0801 千葉県木更津市請西941番地
☎0438(36)2280 FAX0438(36)2233

E-mail:kisarazu2-j@kisarazu.ed.jp
<https://www.fureai-cloud.jp/kisa-kisarazu2-j>



謹んで新春のお慶びを申し上げます

令和6年(2024年)の幕開けとなりました。そして1月9日(火)から令和5年度第3学期のスタートとなりました。例年に比べちょっと長い冬休み、いかがでしたか?

3年生はいよいよ入試目前、お正月どころではなかったかな…。1・2年生はそれぞれ充実した冬休みを過ごせたでしょうか?さあ令和5年度最終章(3学期)です!

「再会」 ～校長の冬の思い出～

時節柄、遠方にいる家族だったり、仲間だったり、普段会うことができない人たちと久しぶりに会うことができるのも年末年始のいいところ。この職業に就いているとそこに「教え子」が加わります。卒業に、就職に、そして結婚やお子さんの誕生とみんなほっこりする近況報告をしてくれます。

今回は年が明けて26歳になる、私が学年主任をしていた時の教え子Tくんとそのお母様とお会いしました。お母様にお会いするのは卒業式以来の10年ぶり。昔話に花を咲かせる素敵な時間を過ごすことができました。(掲載については、教え子Tくん、お母様に承諾を得ています)

Tくんは、県内にある警察署に勤める刑事さん。同じ警察官でも、「刑事」ですから普段は制服ではなく私服で勤務しています。最近行われた昇進試験に合格し、「巡査部長」になったとのこと。「部下ができるんです。」と嬉しそうに話してくれました。所属は殺人や強盗など凶悪事件を担当する部署で、あの有名なテレビ番組、「全国警察24時」にも出演したことがあるそうです。(私は見逃してしまいました)

Tくんは、「警察官になること」が幼少(4歳)の頃からの夢でした。まさにその夢を叶え、現在千葉県の安心・安全を守るために奮闘する毎日を送っている、ということになります。そう言えば、中学校に在籍していた3年間も一貫して「警察官(刑事)になる」と口にしていました。

中学時代のTくんは、決して目立つタイプのリーダーではなかったけれど、常に物事を冷静に判断し、誰に対しても分け隔てなく接することのできる心優しいリーダー、「好き嫌い」で仲間に接するのではなく、「正しいか正しくないか」で仲間に接する、正義感もある生徒だったことを思い出します。

教師にとって関わった生徒たちが卒業後に立派な社会人となって様々な分野で活躍しているという話を聞くことは、この上なく嬉しいことです。刑事になったTくんだってまだまだ人間的に未熟だった中学生の頃は、教師として心を鬼にして厳しい口調で指導することも当然ありました。しかしこうして立派になって時間を見つけては訪ねてくれる。10年ぶりにお母様とも再会できました。

「自分の中で人としてどうあるべきかとか、社会人としての礎とか、そのすべては中学時代に築かれたと思っています。」というTくん。「教師をやってよかった。」と思える唯一の瞬間でした。

楽器の寄付・貸与のお願い

現在、木更津二中吹奏楽部は27名の生徒たちが「聴く人の心に届く演奏」を目指して日々練習に励んでおります。しかしながら、主要な楽器は高価であることから、なかなか思うように楽器の購入ができない状況にあります。そこで、この度、休眠楽器の寄付・貸与をお願いすることとなりました。中には「思い出が詰まっている楽器を手放したくない」という方もいらっしゃると思いますが、もし休眠楽器をお持ちでしたら、一定期間の貸し出し、または寄付いただくと幸いです。本校吹奏楽部のさらなる発展のため、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

この度の「令和6年石川能登半島地震」における地震・津波の甚大な被害に遭われた方々に対しまして心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。